

令和2年5月20日

沖縄市立図書館新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

1. 基本チェックリスト

- 就業前に発熱等の症状のある職員は自宅待機
- 職員の手指消毒の徹底
- 職員のマスクの着用
- 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 入館者に対するマスク着用をお願い

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

① 密にならないための対策

- ・館内が混雑しないよう、必要に応じて入館制限を実施する。
- ・利用者が並ぶ場合、ある程度の間隔を空けるよう床にテープ等を貼り誘導する。

② 発熱等の症状のある方の入場制限方法

- ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として入館をお断りする。

(2) 対人距離の確保の方法

① 接触感染対策

- ・席は対面にならないよう配置を工夫し隣同士の間隔も広くする。
- ・自動貸出機の利用を推奨する。

② 飛沫感染対策

- ・カウンターなどで席が対面となる場合、透明ビニールカーテン等で遮蔽する。

(3) 施設の換気対策

- ・常時、換気設備の設定を最大にしておく。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、資料、テーブル、貸出機などの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。資料においては図書殺菌器も活用する。

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・トイレのハンドドライヤーは止める。
- ・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう、表示する。
- ・ユニフォーム(エプロン)はこまめに洗濯する。

3. 独自の感染予防対策

- ・おはなし会、おはなしキャラバン(出張読み聞かせ)等では、フェイスガードを着用する。

※このガイドラインの実施期間は当面の間とする。